

日光・鬼怒川への 直通特急のご利用状況について

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）および東日本旅客鉄道(株)において、3月18日（土）よりJR新宿駅～東武日光駅・鬼怒川温泉駅で直通運転を開始した「日光号」、「きぬがわ号」および「スペーシアきぬがわ号」は、開業以来、大変ご好評をいただき、多くのお客様にご利用いただいています。このたび、開業後23日間のご利用状況がまとまりましたのでお知らせします。

1 開業以降のご利用者数

開業後23日間（3月18日～4月9日）に「日光号」「きぬがわ号」「スペーシアきぬがわ号」（4往復/日）をご利用になったお客様の総数は、約33,000人でした。これを乗車効率で見ますと、一列車平均60%程度となります。一日平均にしますと、約1,400人のお客様にご利用いただいたこととなります。

2 曜日別のご利用状況

週末のご利用が多く、一日平均で土休日が約1,700人に対し、平日は約1,300人となっており、土休日の乗車効率は70%程度となっております。

3 その他

これまで一番ご利用が多かった日は、4月1日（土）の約2,000人（乗車効率80%）であり、次いで開業日の3月18日（土）の約1,900人となっております。浅草からの特急スペーシアのご利用状況については、今回のダイヤ改正における日光・鬼怒川地区のPR活動を積極的に実施したこともあり、前年増減比+6.4%となっております。

以上